

大船渡市生活支援コーディネーター等情報連絡会の開催状況について

1 目的

本情報連絡会は、各地区の協議体及び生活支援コーディネーターの取組状況を共有するとともに、課題やその解決に向けた方策を探り、生活支援コーディネーターとして、なお一層の活動の活性化を図ることを目的として開催する。

また、協議体未設置の地区においては、設置に向けてどのような手法があるのか、学ぶことの出来る場とする。

2 開催時期

平成 30 年 2 月～ 随時開催

3 対象者

地区版協議会設置済地区：生活支援コーディネーター

〃 未設置地区：まちづくり推進員等

4 講師

公益財団法人さわやか福祉財団 九州 1 ブロックリーダー 阿部かおり氏

5 協力

NPO 法人大船渡共生まちづくりの会、大船渡市市民活動支援センター

6 開催状況

【平成 29 年度：第 1 回】

○開催日時：平成 30 年 2 月 21 日（水）13:00～15:30 総合福祉センター

到達目標	内容	参加者数
1 協議体の設置目的を理解する。 2 生活支援コーディネーターの役割について理解する。	① 11 地区の現在の状況をそれぞれ報告 ② なぜ協議体が必要なのか ③ グループワーク ・①の報告を受けて、お互いに情報交換。 感じたこと、気づいたこと ④ コーディネーターの役割・活動内容について	16 名

【平成 29 年度：第 2 回】

○開催日時：平成 30 年 3 月 26 日（月）13:00～16:00 総合福祉センター

到達目標	内容	参加者数
1 地域課題の把握方法を学ぶ。 2 地域資源の掘り起こし方を学ぶ。	① 支え合いマップやアンケートを実施した地区からの実施報告（吉浜、盛、大船渡） ・自分たちの地区の課題や資源の把握のために何ができるか。 ② 市民活動団体について（市民活動支援センター） ③ 地域課題の把握方法 ④ 地域資源の掘り起こし方	14 名

○参加者からの主な意見

- ・高齢者の参加だけでなく、保育園、小中学生の春・夏・冬休みなどを利用して地域の皆が参加するようにしたい。子供達にお互いさまの精神を理解してもらうため、そして、この組織を継続していくためにも、そのことを念頭に置きながら活動していくことが必要と思う。
- ・一人、二人でやるのではなく、みんなでやること、後継者の育成も大事だと思う。
- ・盛地区におけるタクシーチケットの相乗りのアイディアは、他の地区でも活用出来る。
- ・助け合いで何でもかんでもやろうと思わなくていい。真剣になればなる程忘れてしまいがちだが、「自助、互助、共助、公助」は基本である。

【平成30年度：第1回】

○開催日時:平成30年5月17日(木) 13:00~15:50 シーパル大船渡

到達目標	内 容	参加者数
1 高齢者の生活支援ニーズ、また、それを支える生活支援サービスについて学ぶ。	① 時間通貨について ② サロンの役割と運営について ③ 高齢者の生活支援ニーズとそれを支えるサービス ④ グループワーク	15名
2 各地区の30年度の事業の計画又は見通しを立てることが出来る。	・30年度に取り組みたいこと ⑤ 発表	

【平成30年度：第2回】

○開催日時:平成30年9月7日(金) 13:30~15:30 シーパル大船渡

到達目標	内 容	参加者数
1 見守りの体制づくりと個人情報の取り扱いについて学ぶ。	① 見守りの体制づくりと個人情報の取り扱いについて ② グループワーク ・地域にある見守りの社会資源 ③ 発表	13名

○参加者からの主な意見

- ・実際の動きは、地域公民館単位になると思うので、既に活動しているグループを上手く動かしていきたい。
- ・浜と町では、生活環境が全然違うので、それぞれの地域で考えてやっていかなければならない。
- ・大学等、復興関係で様々な団体が入っているが、それらは他にはない資源なので、大事にしていきたい。

平成30年度岩手県生活支援コーディネーター等養成研修会について

○開催日時:平成30年7月23日(月)13:00~16:30、24日(火)9:30~16:00

○会 場:盛岡市 岩手県公会堂

○内 容:生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能と役割、連携とネットワーク、ニーズと担い手の掘り起こしについて、助け合い活動の創出について、助け合い体験ゲーム、住民主体の地域づくりをすすめる工夫、自治体の取り組み事例紹介 等

○参 加 者:猪川1名、立根1名

平成 30 年度岩手県生活支援コーディネーター連絡会について

【第 1 回】

- 開催日時:平成 30 年 5 月 21 日(月) 10:30~16:00
- 会 場:盛岡市 アイーナ
- 内 容:講義とグループワーク
第 1 層、第 2 層の体制づくりについて、助け合い活動のニーズと掘り起こしの進め方について、助け合い活動の創出・充実について
- 参 加 者:大船渡 1 名、赤崎 2 名、猪川 2 名、第 1 層生活支援コーディネーター

【第 2 回】

- 開催日時:平成 30 年 11 月 12 日(月) 10:15~16:30
- 会 場:盛岡市 アイーナ
- 内 容:講義とグループワーク
助け合い活動の創出(地縁・常設型共生型居場所の創出/有償・無償の助け合いの創出)、協議体の体制づくり、ニーズと担い手の把握
- 参 加 者:大船渡 1 名、綾里 2 名、盛 2 名、末崎 1 名、市 2 名